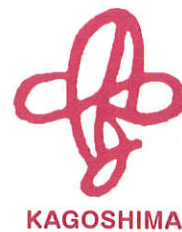


鹿児島県

母子会だより



霧島神宮

「令和3年11月19日に国宝に指定されました。」
※創建が6世紀と古い歴史を誇る神社で、霧島山の噴火による消失と再建を繰り返し、500年以上前に現在の場所に移されました。

発行所 社会福祉法人 鹿児島県母子寡婦福祉連合会(鹿児島県社会福祉センター内)
鹿児島市鴨池新町1番7号 電話099-258-2984 FAX099-296-8123
URL <http://www.kaboren.jp/> E-mail kken-bosikai@orion.ocn.ne.jp
発行人 久保 郁子

104号

令和4年1月31日発行

ごあいさつ

鹿児島県母子寡婦福祉連合会
理事長 久保 郁子



新年、明けましておめでと
うございます。

皆様におかれましては、健
やかに令和四年の新春をお迎
えのこととお慶び申し上げま
す。

新型コロナウイルス感染
は、収束の見通しが立たない
まま二年が経ちました。昨年
十年ぶりに鹿児島県で開催予
定の九州地区母子寡婦福祉研
修大会は中止となり、とても
残念に思います。県母連の行
事もすべて中止となるなか、
鹿児島県と協議し、会員の健
康維持管理のため、室内で簡
単にできるストレッチの情報
が満載の《健康カレンダー》
を作成し、全会員へ配布いた
しましたが、なかなか好評と
聞いております。配布にあ
たっては各地区の会長さんに

は大変ご苦労をおかけしまし
た。令和四年度こそは各種行
事が実施でき、皆様とお会い
できることを期待しておりま
す。

さて、私も野田町母子会長
として十六年、県母子寡婦福
祉連合会の理事長として六年
になり、永年母子寡婦福祉の
推進に携わってきたことに対
し、表彰状をいただきました。
これも会員の皆様、また関係
者の皆様のご支援ご協力のお
かげと感謝しております。こ
れからも微力ではありますが
が、全国の活動テーマである
「つなごう人の輪、守ろう地
域の輪」を念頭に、組織の活
性化に取り組んでまいりたい
と思っております。また当連
合会では昨年、公式LINE
を立ち上げました。QRコー
ドで友達追加をしていただき
ますと、最新の求人情報やイ
ベント等を知ることができま
す。ぜひこの機会にご利用く
ださい。

最後になりましたが新しい
年が皆様にとりまして希望に
満ちた素晴らしい年となりま
すよう、心からお祈り申し上
げます。

母子寡婦福祉 推進功労者へ 表彰状及び感謝状

「会長として歩んでいます」

指宿支部 中原 洋子

会長の任期が表彰の対象に
なりました、と連絡をいただ
き振り返ると平成十八年頃よ
り今日まで十五年以上務めて
いました。子育てに仕事、地
域の係などいくつも背負い、
慌ただしく生きてきました。
母子寡婦福祉に割けた時間は
不十分ながら、最近では隙間
時間を有効に使うことで、今
まで続けられていたのではな
いかと思えるようになりまし
た。

会員の減少、高齢化、役員
の担い手不足と、皆様と同じ
ような課題を抱えながら次の
方へバトンを渡せるまであと
しばらく頑張ります。

東市来支部 重信 悦子

突然の別れから三十八年と
いう月日が流れ、とうに八十
を超えよくここまでと、感慨
深いものがあります。色々な
ご縁に恵まれ育てられてきま

した。和裁を仕事として夢中
でやってきて今があります。
母子会のお誘いを受けすぐ入
会しました。和裁の講習会に
参加し、再勉強をすることで
自信をもち仕事ができまし
た。

仏教婦人会のご縁もいただ
きお世話役もしました。おか
げさまで、多くの方々との出
会いを大切に、様々な勉強を
させてもらえる幸せにこれも
亡き人の導きと感謝の気持ち
でいっぱいです。二人の老後
はなかつたけど、亡き人の見
まもりを感じながら感謝の心
を忘れず、残りの人生を生き
たいと思います。

宇検村支部 米田 愛子

私が寡婦になったのは、
四十二年も前の事で、三人の
子ども達も小学生で悲しんで
いる間もなく、仕事・子育て
と忙しくしていたものです。
子ども達が中学生までは母子
の研修や遠足等もよく行って
いました。平成二十三年から
「何とかお願い」ということ
で会長を引き受けましたが、
九十五歳になる父親も一緒に
住んでおり、どうなるかと心
配もありましたが、何とか過
ごし、その父親も令和元年に

この世を去りました。宇検村
の母子寡婦会は新たに入会さ
れる方もなく減る一方で、ま
た事業らしい事も出来ず何と
か存続している状態です。そ
れなのに表彰状をいただき感
謝しております。

屋久島支部 真辺 羊子

屋久島町母子会長を引き継
いで、あつという間に十年
以上過ぎました。県母連の補
助事業を活用し、ヘルパー資
格等も取得しました。また若
母子の育成と考え、屋久島町
で母と子の交歓研修事業も開
催したところ、参加希望者が
多く参加出来なかった家族の
方々には申し訳なかったとい
う思いもあります。母子会を
存続するには、どんな対策が
必要なのか悩みは尽きませ
ん。学校では、不登校の子ど
も達が増えていると聞き、母
子家庭の方々と話をするこ
とで、悩みの糸口がみつければ
と思い、行政の福祉課にも相
談しているところです。

和泊支部 外山 恵美子

会長就任、十年になるので
すね…。何もわからないま
ま母子会に入会し、また会長
という大役を仰せつかり早十

年。会員の皆さんの助けをお借りしながら、和泊町母子寡婦会の発展の為に、無我夢中で年間の行事を行ってきましたが、昨年からのコロナ禍で、すべての行事ができずつらい毎日を過ごしてきました。今少しずつ落ち着きはじめる中、小さな事から始めようと考えております。

これからの目標として、会員増員への取組み等、会員一丸となって和泊町母子寡婦会の為に尽くしてまいりたいと思っております。

「歳月流るる如し」

瀬戸内支部 高田 弘子

非常勤職退職後、平成二十三年三月、待っていた様に会長の任務を背負う事になりました。

令和三年九月、県母連より身に余る表彰状を拝受いたしました。「歳月流るる如し」早、十三年、微力ながら繋がっている事を評価して頂けたと存じます。骨身惜しみせず支えてくださった会員、御指導のお力添えくださいました皆様のおかげの賜物と感謝申し上げます。

新年は、コロナウイルス感染症が収束し、手に手を組ん

で、精いっぱい輝きながら、生きて行きましょう。鹿児島県母子会の歌のように。

監事 長野 純彦

退職の経過は前号(一〇三号)に記載のとおりですが、県母連にはいろいろな体験をさせていただきました。毎年の運動会とともに、各地区で持ち回りの大会では、会長さん方と相談して、講師やアトラクション等を決めています。出演をお願いした方々には僅かな謝金にも関わらず、皆様快く引き受けてくださり、母子会は多くの方々に認められていると感じました。

この九月、「感謝状」をいただきましたが、県母連及び会員の皆様には、こちらこそ感謝申し上げます。

奄美支部 大恵 満智子

昨年、永年奄美市母子寡婦福祉会会長を勤めたとの事で表彰状をいただきました。

私が、永年会長を続ける事ができたのは、役員や会員の皆様の協力のお陰で、感謝の気持ちで一杯です。

思えば、母子会に入会して四十年あまり、その後会長となり十四年が経過しました。

その間たくさんの方々とお会い、色々な経験をさせて頂きました。

昨年もコロナ禍で大変な時期でしたが、ほとんどの行事を実施することが出来ました。

これからも楽しく交流を深めながら頑張って行きたいと思えます。

鹿屋支部 繁昌 洋子

思い起こせば、鹿屋市母子寡婦福祉会の会員になってから二十年近くなります。多くのご支援・ご協力、また仲間を支えられながら会長職を続けられたと思います。

また、昨年社会福祉部門で鹿屋市市民表彰を頂きました。これも皆様に支えられての事だと感謝しております。

会長として私が決めた事は、何があっても笑顔で母子会の行事に参加するという事でした。会長になってから多くの友達ができたことは、私にとって貴重な経験で楽しい思い出となりました。最後に皆様のご健康とご多幸をお祈りして、これからも母子寡婦福祉会の会員として協力する事をお約束して今後とも宜しくお願いいたします。

樋脇支部 奥園 和子

母子寡婦会の会員になってもう五十年。母子会の施策も五十年もの時代に目まぐるしく変わりました。児童扶養手当の制度改正も入来町会員の署名運動から始まったと諸先輩方から聞きました。生きるため子ども達のためそして国のためでしたと。

子どもの虐待。母親の精神的なうつ等々。道徳もなく自由主義。ましてや常識など、何が、と問われます。言葉一つ一つを考えて物言う時代になりました。

私達の命も今日一日一日が大切になりました。今回の表彰に当たっては、推薦して頂いた方々に感謝いたします。

人様に褒められるような私ではないですが、人のためではなく自分のために頑張ってきたような気がします。お世話になります。まずはお礼まで。ありがとうございます。

天城支部 新田 和枝

天城町母子寡婦会は、平成二十二年に再結成して、十年になります。昨年も新型コロナウイルスの影響で活動もままならない状況でしたが、町主催の行事は、ほとんど実施

できました。総会・運動会として、母と子の交歓研修会では、バスツアーを実施しました。

徳之島一周をしながら、世界自然遺産について、沢山の事を学びました。

調理実習では、簡単料理を実施しその中で総合調味料を作りました。それを使い豚豚・井物・野菜炒め・手作りみそなど沢山の料理ができました。今後も若い会員の加入に積極的に取組んでいきます。





鹿屋航空基地資料館では、本物の戦闘機の見学に子ども達は興味津々で、とても楽しそうでした。航空技術や戦争の歴史の資料を見たり、また寡婦の皆さんから戦争の苦しさの話を聞けて、平和の尊さを考える良い機会となりました。

場所：「鹿屋航空基地資料館・霧島ヶ丘公園」
参加者：20人
(大人14人・子ども6人)

始良・加治木支部

「平和の尊さを考える」

令和3年11月7日(日)

令和3年度
母と子の
地区交歓研修実施

した。鹿屋バラ園では、色々な花やイベントの舞台を見学し、とても充実した一日となりました。また、子ども達から時間が足りないとの声もあり、今後の研修計画に活かしていきたいと思いました。



令和3年11月28日(日)
「郷土料理に挑戦」
瀬戸内支部

場所：「瀬戸内町きゅら島交流館」
参加者：15人
(大人5人・子ども10人)

難しいと思っていた郷土料理に挑戦してみました。
鶏飯(けいはん)・炊飯器で出来る黒糖ふくれ菓子・ミ

ニアメリカンドッグを作りました。

鶏飯スープの素、電子レンジを利用する事で簡単にでき、ふくれ菓子も材料をこねて、炊飯器に流し込みスイッチオン、とても簡単に作れて家庭でのお手伝いも増えそうです。

おもてなしや特別な日のお食事などさまざまなシーンにピッタリ！



令和3年11月20日(土)

「世界自然遺産めぐり」

奄美市支部

場所：「奄美市南部」
参加者：29人
(大人25人・子ども4人)

令和3年7月26日に奄美が世界自然遺産に登録が決定されたのを機に、南部の世界自然遺産巡りをしました。

世界一大きなマメ科の植物「モダマ」を観察し、マンダロープ群生地を見学し、ビデオシアターで世界自然遺産の植物や動物の説明を受け、とても勉強になりました。

天気も良く、気持ちの良い空気をたくさん吸い、子ども達ははしゃぎ喜んでいました。



金作原生林



リュウキュウアカショウビン



マングローブ



毎年行っている門松作りではなくクリスマス用の寄せ植えを行いました。

花の種類も違い、一つ一つ名前を覚えながら、鉢の中に植えて行きました。

子ども達は、「花の名前が難しかった」と、「寄せ植えは楽しく出来た」と言っていました。

ゴールドクレスト・ビオラ・シクラメン・ノースポール・アリッサム・ワイルドストロベリー・クリスマスローズ・ポインセチアなど初めて参加された家族もあり、楽しんでいただきました。

場所…指宿市 戸田鯉節商店
参加者…20人
(大人8人・子ども12人)

令和3年12月12日(日)
「クリスマス寄せ植え」
南薩地区



見たこともない、聞いたこともない珍しい野菜の収穫体験をしました！

子ども達は大根をひいたり、収穫したりとても楽しそうでした。野菜の嫌いな子どもも自分で収穫した野菜は全部おいしいと食べていました。

また、外のいろりでせんざいを作りましたが、中に入れるお団子も上手に丸めることができて、とてもおいしく出来ました。母・父・子が仲間とふれあい、とても楽しい充実した一日になりました。

場所…曾於市末吉町南之郷 善助ファーム
参加者…26人
(大人6人・子ども20人)

令和3年11月28日(日)
「収穫体験会」
曾於地区



私は四十一歳で離婚し、地元鹿児島へ戻ってきました。一人で満足に子ども達を育て上げる程のキャリアも資格も私にはないものの、何とか志す道へ進めるよう、応援したいという思いは強く持っていました。

元夫からの養育費は決して多くはない上に、ここ数年で二度に渡り減額の要求をされてきました。息子達の成長に伴い、私からも増額をお願いしましたが叶わず、今後の生活設計は悩みの種でした。

一方で毎日明るく無邪気に母である私を支え、将来の目標を持ち一心に努力する息子達は、私にとって希望であり誇りとなっています。年子の息子達が進学を迎えるタイミングで知ったのが、ローソングループ様と全国母子寡婦福祉団体協議会様の「夢を応援基金」ひとり親家庭支援奨学金制度でした。書類作成が不得手な私にサポートして下さった事務局や温かく応援してくださった支部会長様のお陰で、奨学生決定の通知をいただける運びとなりました。コロナ禍で厳しい情勢の中、

元夫からの養育費は決して多くはない上に、ここ数年で二度に渡り減額の要求をされてきました。息子達の成長に伴い、私からも増額をお願いしましたが叶わず、今後の生活設計は悩みの種でした。

一方で毎日明るく無邪気に母である私を支え、将来の目標を持ち一心に努力する息子達は、私にとって希望であり誇りとなっています。年子の息子達が進学を迎えるタイミングで知ったのが、ローソングループ様と全国母子寡婦福祉団体協議会様の「夢を応援基金」ひとり親家庭支援奨学金制度でした。書類作成が不得手な私にサポートして下さった事務局や温かく応援してくださった支部会長様のお陰で、奨学生決定の通知をいただける運びとなりました。コロナ禍で厳しい情勢の中、

私は四十一歳で離婚し、地元鹿児島へ戻ってきました。一人で満足に子ども達を育て上げる程のキャリアも資格も私にはないものの、何とか志す道へ進めるよう、応援したいという思いは強く持っていました。

元夫からの養育費は決して多くはない上に、ここ数年で二度に渡り減額の要求をされてきました。息子達の成長に伴い、私からも増額をお願いしましたが叶わず、今後の生活設計は悩みの種でした。

一方で毎日明るく無邪気に母である私を支え、将来の目標を持ち一心に努力する息子達は、私にとって希望であり誇りとなっています。年子の息子達が進学を迎えるタイミングで知ったのが、ローソングループ様と全国母子寡婦福祉団体協議会様の「夢を応援基金」ひとり親家庭支援奨学金制度でした。書類作成が不得手な私にサポートして下さった事務局や温かく応援してくださった支部会長様のお陰で、奨学生決定の通知をいただける運びとなりました。コロナ禍で厳しい情勢の中、

「夢を応援基金に応募して」
N・S



夢を応援基金
ひとり親家庭支援奨学金制度

この奨学金は、ローソングループと全国母子寡婦福祉団体協議会が力を合わせ、ひとり親家庭の生徒さんを応援する給付型奨学金です。

- ◆奨学金額… 月額3万円(給付型のため返還は不要)
- ◆対象者… 中学3年生、高等学校1年～3年、高等専門学校1年～3年等に在籍する生徒
- ◆募集人数… 全国400名(選考により決定)

※2021年度の募集は終了しました

2022年度の詳細につきましては全国母子寡婦福祉団体協議会のホームページにてご確認ください。

変わらず支援を続けてくださる関係者の方々へ、心から感謝しております。

この機会を励みに、親子共に目標に向かい奮闘していきたいと思っています。



受講者数 11名
 (日常生活支援事業の子
 育て支援員として登録さ
 れます)

会場 奄美市ファミ
 リーサポート・
 センター内

講習期間 令和4年1月8
 日(土)～1月16日
 (日)(27h)

会場 りゅうがく館
受講者数 9名

講習期間 令和3年10月30
 日(土)～12月19日
 (日)(57h)

講習会の開催

ひとり親家庭等就
 業・自立支援事業

令和3年度地区大会 (開催日・会場)			
① 鹿児島地区	令和3年7月10日 鹿児島中央公民館	⑥ 始良地区	令和3年12月5日 始良市蒲生公民館
② 南薩摩地区	令和3年12月5日 ふれあいプラザなのはな館	⑦ 曾於地区	令和4年2月20日実施予定 曾於市財部町
③ 日置地区	令和3年11月24日 日置市日吉老人福祉センター	⑧ 肝属地区	令和3年11月16日 鹿屋市体育館
④ 川薩地区	令和4年1月16日 宮之城ひまわり館	⑨ 熊毛地区	コロナウイルス感染拡大により中止
⑤ 出水地区	令和3年11月19日 野田町交流センター	⑩ 大島地区	令和3年9月4日 まん延防止等重点措置の適用により急遽中止

令和3年度事業計画		令和4年度事業計画 (予定)	
令和4年2月5日	第2回支部 母子部リーダー研修会	令和4年5月20日	第1回 理事会
令和4年3月18日	第4回 理事会	令和4年6月4日	第1回 評議員会
令和4年3月26日	第2回 評議員会	令和4年6月11日	支部 会長会
		令和4年6月11日	支部 母子部リーダー研修会
		令和4年7月	母と子の一泊交歓研修会
		令和4年9月6日	第69回鹿児島県母子寡婦福祉研修大会

各支部母子寡婦福祉会では、ひとり親世帯の母子会への加入促進・組織の強化を図るため、市町村・社協・県と連携をとり、組織の周知活動に励んでいます。

※ 地区特別相談 (無料) → 司法書士・行政書士の方が相談を受けます。

※ 母子・寡婦研修会 → 日頃忙しいお母さんやお父さんと一緒に、フルーツ狩りやバスハイク等一日楽しく過ごします。同じ悩みを持つ者同士の仲間づくり、情報交換に一役かっています。

ライン (LINE) 公式アカウント お友だち登録について

103号でもお知らせしていますが、ホームページやライン (LINE) で、最新の情報イベント・求人情報・各地区の会報誌など掲載しております。ぜひお友だち登録をお願いいたします。また、皆様からのご意見や掲載して欲しい方はどんどん、県母連へお寄せください (^_^)

LINE 公式アカウント始めましたので、
ぜひ!! **お友だち登録** をお願いいたします。

お友だち登録のやりかた

① LINE (ライン) アプリを開く

② 画面下のホーム を押す

③ ホーム画面右上の友だち追加 を押す

※ 友だち追加画面上のQRコードを押して県母連のQRコードを読み取る

母子会ネット

「結いの心」

始良支部 神田 スズ子

「泣こかい 飛ばかい 泣こよっか ひっ飛ば」十五年
前こんな気持ちで主人亡き後
一年半で、鹿児島市吉野台地
から始良の地へ越してきました。

まず地域の仲間にいれても
らおうと思ひ、先輩方のいき
いきサロンのお手伝いに参加
し、そこで多くの顔見しりが
できました。

また、母子会入会のきつか
けは、パート務めで腰痛にな
り、これではいけないとプー
ルに通い始めた時にMさんか
ら母子寡婦会の誘いを受けま
した。始良支部では月二回健
康維持の体操や、レクリエー
ションダンスを二十名の会員
が集い楽しいひとときを過ご
します。終わってからは茶話
会もあり、いつの間にか沢山
の仲間ができました。皆さん
の笑顔に元気をもらい一人で
はない揺るぎない心に芯がで
きてきました。レクダンスの
先生・会長・会の皆さんに感
謝です。

これからもずっと終の住処
として「私に合う町始良」で

過ごして行きたいと思いま
す。

今、コロナ禍で大変ですけ
ど前向きに生きましよう！マ
スク外して笑える日まで!!



「健康カレンダーを作成しま
した！」

令和三年度も県大会及び運
動会等が中止となり、会員
の皆様も室内に籠もりがちな
日々を過ごすという厳しい状
況ではなかったかと思いま
す。

そこで令和四年度こそは、
各種行事が実施できるように
という強い思いでカレンダー
を作成しました。このカレン
ダーに新年度の各種行事を記
入し、二年間のコロナウイ
ルス感染症との厳しい状況を
乗り越え活用して頂ければと
思っております。



からだ楽楽
ストレッチ
HEALTHY BODY BY STRETCH
2022 CALENDAR

1月 肩が凝るとき
2月 背が重たいとき
3月 目が重たいとき
4月 手首が重たいとき
5月 足首が重たいとき
6月 腰が重たいとき
7月 足が重たいとき
8月 背中が重たいとき
9月 膝が重たいとき
10月 股関節が重たいとき
11月 首が重たいとき
12月 顔が重たいとき

社会福祉法人 鹿児島県母子寡婦福祉連合会
〒890-8517 鹿児島市鶴港新町1番7号(鹿児島県社会福祉センター7号)
電話 (099)258-2984 就業支援 (099)206-3280
FAX (099)296-8123 E-mail kienboska@vvc.ccsk.ac.jp

★カレンダー内にあるQRコードをスマ
ートフォンにかざせば、体操の動画も見れ
ますので是非、動画にあわせてストレッチ
してみてください。

両まわりが凝るとき

簡単ストレッチ

じっくりストレッチ

6月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

首が凝るとき

簡単ストレッチ

じっくりストレッチ

1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

首が凝るとき

簡単ストレッチ

じっくりストレッチ

9月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

背中が凝るとき

簡単ストレッチ

じっくりストレッチ

8月

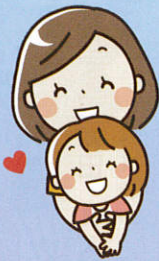
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

**会員さん
大募集中!!**

お問い合わせは県母連へ
099-258-2984

鹿児島県ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

**就職に有利な資格の取得を目指す
ひとり親家庭の親を支援します！**



高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金及び就職準備金を貸し付ける制度です。資格取得後、鹿児島県内で取得した資格が必要な業務に5年間従事したとき、返済が免除されます。

対象者 ひとり親家庭の親であり、高等職業訓練促進給付金の支給対象者

貸付額 養成機関へ入学後に入学準備金として上限額50万円、養成機関を修了し、かつ資格を取得した場合に、就職準備金として上限額20万円を貸し付けます。

<対象経費>
入学準備金…入学金、受講費用、教材、通学等に必要費用
就職準備金…就職に伴う転居費用、通勤に要する自転車等の購入費など

利子 保証人を立てる場合は無利子
保証人を立てない場合は年1.0パーセント

返還免除 貸付を受けた方が、養成機関卒業から1年以内に資格を活かして就職し、鹿児島県内において5年間、その職に従事したときは、貸付金の返済を免除します。返還免除の条件を満たさなかった場合、全額返済となります。

書類の提出先 お住まいの地域又は地区の母子会に提出してください。
(提出された書類は、母子会から県母子寡婦福祉連合会に送付されます。)

ひとり親家庭等日常生活支援事業

生活援助や、子育て支援が必要になった時、生活支援員を派遣します
《こんな時に利用ができます》

- 自立促進に必要（技能習得のための通学、就職活動等）
- 社会的事由（病気、出産、看護、事故、災害、冠婚葬祭、失踪、残業、転勤、出張、学校等の公的行事への参加等）

支援内容	
生活支援	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの世話（簡単な身体介助） ・食事の世話 ・住居の掃除 ・日用品の買い物 ・医療機関等との連絡 ・その他一時的な生活援助 	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の保育 ・技能習得のための通学や就職活動の際の保育サービス ・病後児保育、医療機関等との連絡 ・その他一時的な子育て支援

※支援を希望される方は各市町村支部母子会へ登録が必要です。※所得の状況によっては利用料金が発生する場合があります。

相談事業

弁護士による法律相談 **無料(要予約)**

(毎月1回 第3木曜日 午後2時～午後4時)

養育費や面会交流、他の様々なお悩みやお困りごとに対し、弁護士が専門的知識から分かりやすく説明・アドバイスし、問題解決のお手伝いをします。

また、役立つ法制度や各種支援制度の紹介や、対処の方法など、あらゆる面からサポートいたします。
お電話でも相談できますので、お気軽にお問い合わせください。

一般相談

(月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時)

生活や、子育ての悩み・不安を一緒に考え、役に立つ情報や、施策をお知らせし、解決策を探すお手伝いをします。メールやFAXでも受け付けています。